



# 花 づ こ よ み

2015年  
5月1日  
141号

発行  
公財)東京動物園協会  
井の頭自然文化園

1



ホオノキ

花は 15cm もある大きな白い花で甘い香りがします。葉は 40cm程まで大きくなります。ホオは包を意味し、大きな葉に食べ物を盛ったことからの命名といわれています

2



ウケザキオオヤマレンゲ

同じモクレン科のオオヤマレンゲとホオノキとの雑種です、花は甘い香りがします。花は上向きに咲きます

3



シャクナゲ

園内のシャクナゲの多くは開園当初に植えられました

4



ベニバナトチノキ

八方に広げた葉の先に 15cm ほどの花柱を立てて花を咲かせます。セイヨウトチノキ (別名: マロニエ) とアカバナトチノキの雑種です

5



タラヨウ

葉を傷つくと黒く変色するため昔の人は葉に文字を書いたといわれています

6



ウツギ

枝を切ってみると中心が空洞になっています。アジサイ科の植物です。水生物園弁天門に入る前にご覧いただけます

7



ミズキ

8



ムクノキ

9



ツツジ



フジ

10



番号の場所でご覧いただけます

11



ユリノキ

ユリノキは高さ 20m になる高木で、花は木の高いところで咲いています。花の形から別名でチューリップツリー、葉の形から半纏木とも呼ばれます \* 写真左は花を分解したものです